

# いたくら 議会だより

## 今月の 主な内容

- ◆臨時議会 新正副議長が決まる … 2 P
- ◆新しい議会構成 …………… 3 P
- ◆みなさんの代表12人 …………… 4 P
- ◆3月定例会 …………… 6 P
- ◆一般質問 …………… 12 P
- ◆町政へ一言 …………… 18 P

2015 6 / 1

第133号



5/14(木) 東小学校交通安全教室 全児童  
交差点では左右確認、後方確認をしっかりと

# 議長・副議長が選出されました

議長に  
青木秀夫氏  
副議長に  
荒井英世氏

平成27年第1回板倉町議会臨時議会が5月8日(金)に開催されました。  
正副議長の選挙が行われ、議長に青木秀夫氏が、副議長に荒井英世氏がそれぞれ選出されました。また、これと同時に各常任委員会委員の選任及び委員長・副委員長の選任、一部事務組合議会議員の選挙も行われました。

この他には、町から提案された監査委員の選任について、小森谷幸雄氏が全会一致で同意されるとともに、専決処分事項2件が承認されました。

- ◆同意事項◆
  - 監査委員の選任
  - 固定資産評価員の選任
  - 固定資産評価審査委員会委員の選任
- ◆専決処分事項◆
  - 板倉町税条例等の一部改正
  - 板倉町国民健康保険税条例の一部改正



## 議会構成が決まりました

### 議会構成人事案件

●板倉町議会議長の選挙  
4月26日(日)に行われた板倉町議会議員選挙後、初議会において、議会で行う選挙です。地方自治法の規定により年長議員(青木秀夫氏)が臨時議長となり、新しい議長を決めます。議員投票の結果、青木秀夫氏が議長に当選しました。

●板倉町議会副議長の選挙  
議長選挙に続いて、青木秀夫新議長のもと、副議長選挙を行いました。投票の結果、荒井英世氏が副議長に当選しました。

●常任委員会委員の選任  
板倉町議会には3つの常任委員会がありますが、各委員は議長が会議に諮り指名されることとなっています。議員の申し合わせにより、各議員の希望をとり、選挙委員によって協議の結果、議長が指名しました。結果は下表のと

おりです。

●常任委員長及び副委員長の選任  
委員会条例の規定により、各委員会です選のうえ、選任されました。

●議会運営委員の選任  
申し合わせにより、各常任委員会より2名ずつ(ただし1名は常任委員長)を選任し、議長が会議に諮って指名しました。

●一部事務組合議会議員の選挙

一部事務組合として、次の3つの組合があります。  
①邑楽館林医療事務組合  
②館林衛生施設組合  
③館林地区消防組合  
これらの一部事務組合議会選挙については、議会運営委員会にて選考し、議長が推薦により各組合議会議員が選出されました。

## 議長・副議長就任あいさつ



副議長 荒井英世  
板倉町の地域資源の利活用  
政策提言できる議会に

議長 青木秀夫  
議会の監視機能強化には  
執行部の協力が不可欠

このたび、5月8日に開催された臨時議会におきまして、議長に選任されました青木秀夫氏です。

昨今、身近であるはずの地方議会選挙においても、政治への無関心、政治離れが低投票率という現象に現れています。民主主義の危機ではと大変心配しているところで、年々悪化の投票率、若年層の豊かさ病、平和ボケなどという指摘もありますが、行政機関への同意、追認機能化している議会活動の不活発さ、議会自体に問題があるのではと反省しているところで、さらに、議会無用論、不要論などという極論まで広まっ

このたびの臨時議会におきまして、副議長に選任されました。その職責を全うするよう精一杯頑張る覚悟です。

私の目標とするのは「住んでいて良かった、住んで見たい」と誰もが思える町づくりです。いわば、誇りの持てる町づくりです。具体的には、町の地域資源を発掘し、利活用することです。渡良瀬遊水地を始めとする「水文化」の全国への発信です。板倉の知名度を上げることが必要で

ているのです。それは、議会と執行部の間に情報量の差が大きすぎて、諸問題を共通の土俵で議論できていない実態があるからであると思うのです。

今後、議会活性化、監視機能強化に向けて、執行部に積極的な協力を議員一同強く求めていくつもりですので、町民の皆様にご支援、ご協力をお願い申し上げます。

また、議員一人ひとりの政治活動が町民の方に認識されていない現状があります。そうした現状を打破するには、議会改革の推進と町民皆様のご要望、ご意見を踏まえ、政策提言できる議会が必要です。

皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶と致します。

## 議会構成

議長 青木秀夫  
副議長 荒井英世

### 総務文教福祉常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 市川 初江 |
| 副委員長 | 島田 麻紀 |
| 委員   | 小森谷幸雄 |
| 委員   | 今村 好市 |
| 委員   | 小林 武雄 |
| 委員   | 青木 秀夫 |

### 産業建設生活常任委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 延山 宗一  |
| 副委員長 | 本間 清一郎 |
| 委員   | 黒野 英世  |
| 委員   | 亀井 伝吉  |
| 委員   | 針ヶ谷 稔也 |

### 予算決算常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 今村 好市 |
| 副委員長 | 亀井 伝吉 |
| 委員   | 全議員   |

### 議会運営委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 黒野 一郎 |
| 副委員長 | 小森谷幸雄 |
| 委員   | 市川 初江 |
| 委員   | 延山 宗一 |
| 委員   | 今村 好市 |
| 委員   | 小林 武雄 |

### 一部事務組合選出議員

- 邑楽館林医療事務組合 議会議員  
市川 初江  
今村 好市
- 館林衛生施設組合 議会議員  
小森谷幸雄  
荒井 英世
- 館林地区消防組合 議会議員  
黒野 一郎  
延山 宗一



町議会議員、町執行部  
が一堂に会し記念撮影  
(5月8日初議会時)



当選後、初めて開催さ  
れた議会臨時会の様子

今回就任された12名の議員のプロフィールをご紹介します。紹介内容は①議席番号 ②年齢 ③住所 ④職業 ⑤趣味 ⑥抱負の順です。

議員の任期は平成27年5月1日から平成31年4月30日までの4年間。党派別では無所属11名、公明党1名となっています。なお、掲載は議席番号順です。

■ 4期 ■ 住みよく暮らしやすい町創り



くろいのいちろう  
黒野一郎

議席 10番 年齢 64歳  
住所 除川340 職業 農業  
趣味 卓球、鳩レース  
抱負 地域の方々と共に、良きあせを流して、ふれ合いを深めて、前進出来るあかるい町づくり、地域づくりに、一生懸命頑張っています。

■ 2期 ■ 地方創生事業で活力を



いむらこういち  
今村好市

議席 7番 年齢 66歳  
住所 大高嶋1618 職業 無職  
趣味 家庭菜園、ゴルフ  
抱負 地方創生事業(国・県交付金)を導入し、産業の振興、雇用の確保、少子高齢化対策を図り、安全で安心な活力ある町づくりに全力で取り組みます。

■ 1期 ■ 安心安全なまちづくり



かめいけんきち  
亀井伝吉

議席 4番 年齢 63歳  
住所 海老瀬579 職業 会社員  
趣味 米作り  
抱負 お一人お一人の声を大切にして、町の活性化を進めてまいります。子育て支援の充実も、しっかりと推進してまいります。

■ 1期 ■ 皆様の声を町政に



こばやしただけお  
小林武雄

議席 1番 年齢 61歳  
住所 下五箇1199 職業 会社員  
趣味 スポーツ観戦、テニス  
抱負 八間樋橋、国道354バイパスと生活道の整備を推進したいと思います。少子高齢化、人口減少による問題に真剣に取り組み、安心、安全なまちづくりに一生懸命頑張ります。

■ 4期 ■ 弱者に温かい町政を



いしかわはつえ  
市川初江

議席 11番 年齢 69歳  
住所 飯野1976 職業 主婦  
趣味 読書、旅行、スポーツ  
抱負 夢や希望の持てる町づくりを町民の立場に立ち、公平公正、クリーンな町政を進め、経済や財政、教育、医療介護福祉の推進、子育て支援、特に弱者の立場に立ち、安心安全な町づくりを目指し努力して参ります。

■ 3期 ■ みんなで創る元気な町



こもりやゆきお  
小森谷幸雄

議席 8番 年齢 67歳  
住所 海老瀬4800-1 職業 無職  
趣味 野球、ゴルフ  
抱負 少子高齢化が進展する中、安心して子育てができる環境づくりとお年寄りが安心して暮らせ、支え合う地域づくりの推進。町民・行政の協働による健康づくり、教育環境の整備、福祉の充実を目指します。

■ 1期 ■ 人に優しい町づくりを



しまだまき  
島田麻紀

議席 5番 年齢 39歳  
住所 除川992 職業 主婦  
趣味 バレーボール、旅行  
抱負 未来ある子ども達のため、立場の弱い女性や高齢者、障がい者のため、人に優しい町づくりを推進したいと思います。そして、若者が定住できる町づくりに努め、皆様の声を町政に反映させる様に努力します。

■ 1期 ■ 課題を克服し前に進む



はりがやとしや  
針ヶ谷稔也

議席 2番 年齢 48歳  
住所 海老瀬2772 職業 農業  
趣味 スポーツ、パソコン  
抱負 東西南北の地域ごと、年齢・世代ごと、産業の分野ごとに抱える課題の一つずつ、そして全体的な視点から解決をはかり、前に進みます。皆様の考えをお聞かせ下さい。

■ 4期 ■ 合併でニュータウン活性化を



あおきひでお  
青木秀夫

議席 12番 年齢 72歳  
住所 朝日野1-14-7 職業 無職  
趣味 読書、スポーツ観戦  
抱負 少子高齢化、人口減少社会を見据えた行政運営の最大の課題は、行政経費のカットです。課題の最善の解決策は合併です。ニュータウン活性化にも合併は不可欠です。合併実現に向けて努力します。

■ 3期 ■ 健康長寿の町づくりを



のべやまそういち  
延山宗一

議席 9番 年齢 66歳  
住所 岩田2272 職業 農業  
趣味 写真、アマチュア無線  
抱負 少子高齢化社会が進むなか、教育、子育て対策、高齢者が健康で生きがいのもてる環境づくり。また農業後継者の育成対策、商工業の支援制度の充実を図り、活性化に取り組んでいきたい。

■ 2期 ■ 皆様の声を政策提言



あらいひでよ  
荒井英世

議席 6番 年齢 64歳  
住所 板倉2003-1 職業 無職  
趣味 ウクレレ、ゴルフ、音楽鑑賞  
抱負 皆様のご意見、ご要望を踏まえ、政策提言し、「住んでいて良かった」と誰もが思える町づくりをめざします。

■ 1期 ■ 住みやすい町づくりへ



ほんまきよし  
本間清

議席 3番 年齢 65歳  
住所 岩田1262-2 職業 時計商  
趣味 映画鑑賞、ラジコン  
抱負 子ども達が安心して生活でき、高齢化社会に対応した安全な環境づくりをめざします。そして町民の皆さんの声を町の行政に届けます。

◆議会初日 条例改正及び補正予算

平成27年第1回板倉町議会定例会は、3月10日から25日までの16日間の日程で開催されました。今回の定例会では、条例制定及び改正議案12件、町道認定議案1件、補正予算議案5件を含む27議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。また、平成27年度一般会計予算議案及び各特別会計予算6議案については、予算決算常任委員会へ付託され、その中で集中的に審議されました。



3月10(火) 議会初日

月額4,700円 介護保険料の保険基準額

条例の一部改正

◆板倉町職員給与に関する条例の一部改正 職員の給与に関する事項を定めた条例の第17条において、時間外勤務手当等の算定の基礎となる「勤務1時間当たりの給与額」の計算方法が規定されており、現行の規定では国家公務員に準じた計算方法となっていますが、国家公務員には労働基準法が適用されず、地方公務員には適用

補正予算可決 「新庁舎建設基金積立」 プレミアム付商品券発行 など

されるため、労働基準法に準じた計算方法とするため、所要の改正を行うものです。

◆板倉町介護保険条例の一部改正について 介護保険法の規定により第1号被保険者の保険料を事業運営期間ごとに見直しを行い、今後平成27年度から平成29年度までの3年間の保険給付に要する事業費を見込み、保険料基準額を月額4,700円、年額5万6,400円に設定し、この基準額を基に介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令の一部を改正する政令において、第1号被保険者の保険料率に関する基準が標準6段階から標準9段階に改正されるため、保険料率及び保険料を9段階とする改正を行うものです。

この条例は何を目的に改正するのか。介護保険料が改正ということだが、保険料はどうなるのか。

健康介護課長

65歳以上の方の保険料を見直すというもので、国からの調整交付金の減額分を補うための改正となります。 具体的には、保険料基準額を200円引き上げ、これまでの4,500円から4,700円とするものです。

計画の策定

◆板倉町子ども・子育て支援事業計画の策定について 子ども・子育て支援法の規定により、5年間を1期とする教育・保育及び地域子ども

荻野議員

法律とか条例とかを制定するのも良いが、少子化対策として、どのような対応策が考えられるか聞きたい。

福祉課長

基本的にはこの計画を基に施策を展開していきます。例えば、広域で考え、病児・病後児保育の対応として、館林市で実施している「病児・病後児ばんだ」を明和町、千代田町、邑楽町と共同利用する形で平成26年度から実施しています。

指定管理者の指定

◆板倉町総合老人福祉センター、板倉町デイサービスセンター、板倉町障害者生産活動センター、板倉町障害者デイサービスセンターの指定管理者の指定について 4施設における指定管理者の指定期間が平成27年3月31日をもって満了となるため、平成27年4月1日から3年間の新たに板倉町社会福祉協議会を指定管理者として指定するものです。

企画財政課長

本事業は、ニュータウンの販売促進のための事業となりますが、既存の中古住宅や空き家については、国、県の方針が出ていないので、今後の検討課題となります。

小森谷議員

板倉町総合戦略策定事業の調査業務委託料とはどのようなものか伺いたい。

企画財政課長

本事業は、地方創生事業の一環であり、国と同等の総合戦略の地方版を平成27年度末までに作成するための調査委託料というものです。

秋山議員

児童福祉総務費に北保育園の学童事業があるが、東小学校の中にも学童を設置することはできないか。

福祉課長

東地区には、そういった保育園の学童があるので、更に学童を設置するということは、考えづらい。町全域を考えた

中で充実させていきたい。

延山議員

商工会振興事業費が200万円減額されたことについて伺いたい。

産業振興課長

商工会で当初予定していた振興事業費の補助金が、事業未実施ということで減額となったものです。

栗原町長

商工会が事業を実施するというところで予算化した訳なので、今後は真剣に事業を実施するよう指導していきたい。

黒野議員

中央公民館の天井改修工事の設計業務委託料が減額されているが、委託内容に空調設備は含まれているのか。

教育委員会事務局長

設計業務委託事業の事業費が確定したことによる減額となります。内容としては、特に大ホールの空調設備の関係であり、空調設備を含んだものとなります。

市川議員

民間保育委託料が、1,371万4,000円を追加しているが、そういった保育園の園児が増えたことによるものなのか、何人増えて現在は何人いるのか伺いたい。

福祉課長

園児数は当初から30名増えて123名となっていますが、補正の主な要因としては、保育料の単価基準の見直しが行われたことによるものであり、国の基準に沿った補正となります。

野中議員

新規就農者確保事業に3人、450万円とあるが、離農や高齢化傾向にある中で、若い担い手が増えていくということには歓迎している。どのようなか就農しているか伺いたい。

産業振興課長

一人は農業法人大荷場麦作組合で研修後に独立し、周年で長ネギを栽培しています。一人は祖父が農家であり、継承者がいなかったため、その

都市建設課長

町単独道路整備事業の繰り越し分については、海老瀬地内の1路線分であり、発注後に契約が解除となってしまったことから、その後に発注をしたのでは、工期内に工事が完成できなくなってしまうため、繰り越しをするものです。

企画財政課長

庁舎建設事業の繰り越し分については、基本設計の前に建設用地の取得の問題があり、用地の取得が完了するまでは、設計の協議を始めることができないと判断したため、繰り越しをするものです。





▲橋脚が傾き通行止めとなっている沈下橋

教委事務局

Q 秋山議員

海老瀬の谷田川にかかる沈下橋が通行止めになっているが、改修の計画は。

A 栗原町長

谷田川の増水によるゴミの影響で、橋脚が傾いているので、通行止めにしてある。修繕費用は1億円以上かかる。優先順位も含め、重要文化的景観でもありますので、保存を前提にどのような修繕ができるか検討していきたい。

Q 今村議員

町制施行60周年で健康づくりのまち宣言をした。教育委員会としてどのように取り組んでいくのか。

A 教育委員会事務局長

ラジオ体操をキーワードに取り組んでいく。各小中学校や公民館、子供会などの事業に取り入れ、健康への意識付けを図りたい。また、8月にはNHKラジオの公開放送も計画している。

Q 荻野議員

小学校再編の検討状況について聞きたい。

A 鈴木教育長

協議した。現行どおりの支給方法が良いとの意見が大半であったため、今までどおりとした。

健康介護課

Q 小森谷議員

健康づくりのまち宣言をして、今後は事業を展開していくことになる。全庁的によどのような検討をしているのか。

A 健康介護課長

庁内で関係する健康介護課、福祉課、教育委員会事務局でそれぞれ所管する団体の協力を得て、健康づくり・体力づくりに取り組んでいく。また、東洋大学と連携を図りたい。具体的な事業については、できることから取り組んでいきたい。

Q 野中議員

議会から敬老祝い金の見直しを提案したが、検討経過を説明願いたい。

A 健康介護課長

議会からの提案を受け、予算編成前に民生委員定例会で

企画財政課

Q 青木議員

わかりやすい予算書は、内容をもう少し工夫し、暮らしのガイドの部分充実させては。

A 栗原町長

年々改善を加えて、暮らしのガイド部分も増やしてあります。町民の方が少しでも興味のあるところを見ていただければ、作成する価値はあると思います。

Q 今村議員

庁舎建設の今年度予算9,800万円はどういうふうに使っていくのか。基本設計ができていないと検討に入れないと思うが。

A 企画調整係長

ないのか、害虫対策にもなると思うが。

A 農政係長

年2回くらい予定している。焼却については難しいと思う。各方面から検討したい。

Q 今村議員

農産物直売所(季楽里)の運営は、毎年運営費補助で補正予算が計上されるが、金額を決めて予算措置をしてほしい。また、農業振興の一つの拠点としてアンテナショップ的に方向転換を検討してはどうか。

A 産業振興課長

新たな取り組みとして、高齢者への宅配やゴルフ場への販売なども取り組んでいる。今年度の結果をふまえて、今後の運営の仕方を固め、提案のあったことも検討したい。

都市建設課

Q 今村議員

陳情道路の未着手路線はどれくらいあるのか。また、公共性の高いものから優先順位

環境水道課

Q 荒井議員

ゴミ処理施設等建設費負担金が、約2,660万円計上されている。広域ゴミ処理計画の建設はいつ頃から始まるのか。

A 環境水道課長

館林市に建設する焼却場は4月に竣工式を行う。板倉町のリサイクルセンターと明和町の最終処分場は、平成27年度秋頃には設計と仕事をあわせた形で発注していく予定です。

Q 市川議員

犬猫等動物死体処理事業は新規事業であるが、内容は。今までは、放置された犬猫の死体は、町で冷凍保管し、館林保健福祉事務所へ持ち込んで県の費用で処理している。

A 環境水道課長

を決めるなどの町道整備を検討する委員会を立ち上げてはどうか。

A 建設係長

中央公園の東側にある中央公園駐車場への入口から北側の本殿の大鳥居へ向かって70メートルの区間となります。

A 栗原町長

第1期工事で大鳥居から70メートル、その後第2期工事でそれから南側を両脇に植栽を付けて整備することで考えている。

Q 延山議員

雷電神社周辺整備について、道路改良工事に2,150



▲今年度から道路工事が予定されている雷電神社参道

# 一般質問

議会 2 日目  
3月11日(水)

## ① 今村 好市 議員

### 平成27年度予算と最重点事業の取り組みは 将来を見据え、新庁舎の設計は柔軟に



平成27年度予算の策定経緯は

問・平成27年度予算を53億5千万円と定めた経緯と考  
え方は。

答・企画財政課長 基本的な  
考え方は、厳しい財政状  
況の中、限られた財源を  
重点的、効率的に活用す  
るため、創意と工夫で最  
大の行政効果が得られる  
ようあらゆる英知を結集  
し取り組んできた。

問・町の予算については収入  
の見込額を正確に確保す  
ることが大事なことであ  
り、その歳入の基本とな  
るものは何か。

答・企画財政課長 予算編成

作業で、財源の総額の把  
握は最重要課題であり、  
町としての大きな収入源  
としては町税がある。次  
に前年度からの繰越金の  
推計と計上、国の地方財  
政計画に基づく地方交付  
税、地方消費税交付金が

なぜ多額の補正予算が  
計上されるのか

問・当初予算と最終予算の過  
去3年間の比較をすると  
平均6億円の補正予算が  
毎年計上されている。補  
正予算は年度途中におい  
て災害、政策の変更、制  
度の改正等があった場  
合、計上されるもので、  
当初予算でしっかり計上  
されれば補正予算は少な  
い額で済むのではない  
か。

答・企画財政課長 年度途中  
で予備費充当等では対応  
できないようなことが発  
生した場合に補正という  
ようなことになる。確実  
な予算執行を実現するた  
めには、若干の留保資金

等を考慮し、予算編成作  
業を行っているのが現状  
である。

問・6億円の補正予算の内3  
億円ぐらいは当初予算で  
しっかり組んで町民の要  
望、町民サービスの向上  
に努める予算の編成とす  
べきと思うが。

答・企画財政課長 町が長年  
にわたって持続可能な財  
政計画を立てるといいう  
のが財政担当の役目であ  
る。今後さらに検討が必  
要と考えている。

問・町長 のりしろができる  
だけ少ないように、当初  
から今年はこのようにこ  
をやる明確に、幅広く  
提供できるメニューにな  
るよう努力したい。

#### 平成27年度最重点事業の 新庁舎建設計画は

問・平成27年度新庁舎建設予  
算9,800万円、平成26  
年度から繰越された予算  
7,700万円での具体  
的な事業計画は。

答・企画財政課長 現在用地  
取得を進めている状況で  
あり、法的な手続等も必  
要なことから全て契約が

#### 新庁舎規模の検討は

問・事務事業の広域化（こみ  
処理・上水道・国民健康  
保険等）に伴い、新庁舎  
の規模の検討と将来の活  
用のため、設計も柔軟に。  
答・町長 まさにそういった  
考え方も柔軟に取り入れ  
検討したい。

# 一般質問

議会 2 日目  
3月11日(水)

## ② 小森谷幸雄 議員

### 小学校の統合・再編は平成30年を目途に！ 板倉独自の教育環境整備をすべきでは



小規模特認校制度の  
活用結果は

問・当町においても少子化の  
影響は顕著であり、板倉  
町の将来を担う小学校児  
童の教育環境を早期に是  
正すべきとの意見があ  
る。町は小規模特認校制  
度を活用して少人数学級  
の解消を目指したが、そ  
の結果は。

答・教育長 小規模校におけ  
る役割・特徴を最大限活  
用するとして児童の教育  
方針を具体化することが  
できなかった。結果的に  
は児童の転校は無かつ  
た。

問・特認校制度の導入につい  
て、転出・転入が無かつ  
たことは事前の構想が不  
明確であり、保護者の信  
頼を得ることができな  
かったのでは。

答・教育長 南・北小におけ  
る小規模過ぎるクラスの  
解消のための制度導入で  
あったが、結果的には無  
理があったと考えられ失  
敗と言える。次年度に向  
けて改善を図り、この事  
業を継続させたい。

問・町長 特認校制度導入に  
ついては基本的には義務  
教育の一環であり、特別  
なカリキュラムを編成し  
て授業を行うことはでき  
ない。現状では少人数ク  
ラスのメリット、また南・  
北小の特徴を最大限生か  
した授業を理解して頂く  
必要がある。今後も特認

校制度を継続させたい。

適正規模検討委員会の  
答申内容は

問・適正規模検討委員会の答  
申の内容を聞きたい。

答・教育長 児童の教育環境  
の是正について、適性配  
置、適性人数、通学の問題、  
小中一貫教育等を考  
慮して可及的速やかに統  
合・再編を進めるべきと  
の答申であった。

問・答申内容を具体的に実現  
するため、統合・再編の  
時期をどのように考えて  
いるのか。

答・教育長 町全体で入学者  
が100名を割り込む平  
成30年度を目途に検討し  
たい。

問・小規模校における教育環  
境の現状は。

答・教育委員会事務局長 少  
人数学級においては一人  
一人の児童に対して学級  
担任の目が行き届く。さ  
らに学校全体の教職員が  
担任のように児童と接す  
ることができ、きめ細か  
な指導・支援ができる。  
授業で使用する教材・器  
具等が全員に与えられ学  
習することができる。ま  
た委員会活動など上級生  
を交えての活動形態とな  
り、低学年でも責任ある  
役割を与えられ自立心が  
醸成される。反面、体育  
など集団学習などの機会  
は課題を残している。

#### 板倉独自の教育環境整備を するべきでは

問・文科省が59年ぶりに公立  
小中学校の統廃合に関す  
る基準の見直しをしたこ  
とは、児童生徒の教育環  
境を速やかに是正をすべ  
きとの判断であると考え  
る。学校の統廃合につい  
ては様々な課題があり、  
合意形成までには時間が  
必要である。この機会に  
板倉独自の教育環境を整  
備すべきと考えるが。



◀ 老朽化した役場庁舎

一般質問

議会 2日目 3月11日(休)

③ 秋山 豊子 議員

プレミアム付商品券発行で地域商店振興の後押しと高齢者の見守り体制強化を



プレミアム付商品券 活用の考えは

問・地域での消費喚起を促すプレミアム付商品券発行で地域商店の振興を後押しして国との交付金を活用する考えは。

答・産業振興課長 プレミアム付商品券発行については国が地域での消費喚起を目的に創設された地域住民生活緊急支援のための交付金を活用し、多くの自治体で実施を予定している。当町でもプレミアム率30%を乗せて7月頃実施を予定している。全体的には質問にあった

地元商店の振興を後押しできるように商工会と議論を重ねている。全町民が1回は買える機会がある形で検討した。販売方法は第1段階において1セット5,000円というところで広報紙の中に折り込みはがきを入れ事前希望をとり、町民限定で販売する。第2段階として全部完売できない場合、町外の人や学生等々含め金額の上限値を撤廃し広く多く販売し、町内商店に還元してゆく。販売については町内公民館等も利用し買いやすい環境にし、7月販売で使用期間は8月1日から来年1月31日までを設定した。

問・商品券発行に当って町民への周知や商品券のデザインは。 答・産業振興課長 商品券の偽造防止に工夫をこらしてゆく。 問・提案だが子育て支援策として中学生以下の子どもが3人以上いる多子世帯やひとり親家庭の世帯には5,000円の商品券を3,000円で購入できる優遇策を検討できないか。 答・産業振興課長 今の段階では検討されていない。 理美容組合との連携で高齢者の見守り体制強化を



問・高齢者の見守り体制強化として理美容組合と地域包括支援センターで連携し散髪など高齢者宅へ出張サービスをすることに よって外出困難な高齢者の利便性、理美容組合の活性化、地域包括支援センターの見守り強化につながるのでは。

答・健康介護課長 理容業組合10店舗、美容業組合10店舗で来店できなくなった高齢者に対して送迎サービス、出張サービスの対応をしている現状を確認している。町の安全安心ネットワークの協力指定機関の中に組合にも連携の一つとして協力を検討していきたい。

問・美容店、美容店にとつて高齢化に伴い利用客が減っていく。散髪というのは頻度が1カ月程度ということもあり、見守りに対する効果度は上位ではない。町も組合と共に今後の方向性を強めていければと考えている。

妊娠から出産までのケア対策は

問・妊娠から出産まで切れ目のない産前産後ケアを実施し、安心して子どもを産み育てられる環境を推進すべきでは。 答・健康介護課長 産前産後については保健センターで保健師が妊婦と面接し健康状態、家庭の状況、不安や心配ごと、また出産後里帰りの有無などの相談を行っている。

問・公募する段階で、多分野にわたる活動事例を提示する必要があるのでは。 答・企画財政課長 要綱では公共性のある事業、地域の課題解決を促進する事業等ハードルが高い、もしくは事業範囲が狭いということもあると思うが、最終年度(平成27年度)が終わった時点で精査をして平成28年度以降につなげていきたい。

一般質問

議会 2日目 3月11日(休)

④ 荒井 英世 議員

子育て支援ネットワークの構築を 地域支援モデル事業の取組み強化



関東どまんなかサミット 会議について

問・板倉町、古河市、加須市、野木町で構成している「関東どまんなかサミット会議」の協定内容は。 答・企画財政課長 情報交換、災害時の相互協力、施設の相互利用、人事交流等を実施していくというところである。 問・今後の方向性は。 答・町長 ついこの間出発したわけですから、様々な課題でお互いが利益になるような形で話し合われていくと思う。

問・渡良瀬遊水地に面している

子ども子育て支援新制度 取組みに関して

問・地域子育て支援拠点事業については一ヶ所でするという内容と拡充する考えは。 答・福祉課長 現在、そらいろ保育園の中に一ヶ所設置し週5日開設されている。その内一日は電話相談、一日は園庭開放を実施している。拡充については現状を踏まえ、今後検討していきたい。

問・地域子育て支援拠点事業と利用者支援事業の連携については。 答・福祉課長 拠点事業は拠点事業に限った方がいいと思う。利用者支援事業は平成26年度から役場内に子育て支援係を設けたので、これを窓口として実施していきたい。

問・地域子育て支援拠点事業と利用者支援事業の連携については。 答・福祉課長 子育て便利帳があるが、今まで役場に相談に来た人にそれを示すだけだったが、新制度が始まるのを契機にやり方を変えていく方向で検討している。便利帳も新しくする。

問・子育てネットワークはどのように形成するのか。 答・企画財政課長 PR不足なのか、補助金に問題が

板倉保育園と北保育園の統廃合等について

問・板倉保育園と北保育園の統廃合もしくは民営化の調査・研究の進展は。 答・福祉課長 子ども子育て支援新制度が入ってきたので、中座はしているが、保育園の老朽化の問題、町全体の子育ての拠点の問題等踏まえながら、今後検討していきたい。

問・地域支援モデル事業の実施状況は。 答・企画財政課長 平成25年度には4件を、平成26年度には2件を採択した。 問・実施団体が減少している原因は。 答・企画財政課長 PR不足

協働事業である「地域支援モデル事業」の取組状況は

問・地域支援モデル事業の実施状況は。 答・企画財政課長 平成25年度には4件を、平成26年度には2件を採択した。 問・実施団体が減少している原因は。 答・企画財政課長 PR不足





# 館林市との「1市1町合併反対」の町長答弁 「合併推進の選挙公約」と矛盾するのでは



総論賛成・各論反対の  
合併推進の結論は政治決断で

問・12月議会で町長は館林市長から1市1町の合併をたびたび呼びかけられていると答弁している。しかし、町民が1市1町の合併を望んでいる人が少ないので、町民の声に逆らってまで合併を進めることはできないとも答弁しているが、1市1町の合併を進めない理由が他にも何かあるのではないかと。

答・町長 館林市はどういう理由かわからないが、どのような形でも合併を要

請ってきているのは事実である。従って板倉町が1市1町の合併に応じれば館林市議会は即座にオーケーすることになるかと思う。そうであるにもかかわらず合併を進めないのは、町民の声を尊重すると現時点で1市1町の合併まで踏み込んでよいかどうか、もう少し時間をかけるべきかと思っている。合併を進めない理由は、それだけである。

## 政治のリーダーシップとは

問・合併推進、合併賛成であつてもその中身を一步踏み込んで分析すれば合併推進も積極派と消極派に分類されると思う。積極的合併推進者であるな

らば、目標、条件を下げても、妥協してでも、次善の策をとるはずである。町長は積極派、消極派のどちらに自分自身を位置付けているのか。

答・町長 条件によつて積極派にも消極派にもなる。小泉元総理や橋下大阪市長、河村名古屋市長などのような政治手法は反対である。

## 合併への取り組み姿勢 トーンダウンしているのでは

問・政治家のリーダーシップとは、持論を熱意を持って具現化することであると思う。12月議会で町長は自分自身はいつやめてもよい覚悟の合併推進者であると主張しているが、町長就任以前、6年

合併に関する町民意識調査結果の詳細をお知らせします

## 合併に関する町民意識調査結果報告

板倉町 保存版

2011年 3月1日

(提言) 合併への賛否確認はアンケート調査実施で

前の町長選当時の合併への意欲・意気込みと現在の合併への取り組み姿勢は変化してきているのではなからうか。トーンダウンしているのでは。

## 合併への取り組み姿勢 トーンダウンしているのでは

問・政治のリーダーシップとは、持論を熱意を持って具現化することであると思う。12月議会で町長は自分自身はいつやめてもよい覚悟の合併推進者であると主張しているが、町長就任以前、6年

○町長の「合併推進の日頃の発言」と3月議会の「館林市との1市1町合併反対の答弁」には矛盾が生じていると思う。1市2町賛成、1市1町反対と言うが1市2町も1市1町もそれほど違いはないのではないかと。町長は、町民の声を合併反対の理由としている。そうであるかどうか、全町民を対象としたアンケート調査で「1市1町合併」の賛否を確認すれば、矛盾は解消するはずである。

## 陳情

◆町道7104号線の現道整備及び町道7113号線の拡幅整備について

3月10日議会初日、産業建設生活常任委員会へ付託された陳情を経て、委員会での現地調査を経て、議会最終日に行われた委員長報告のとおり、1件は継続審査、1件は採択となりました。  
陳情者 第1行政区  
区长 石塚正明  
○町道7104号線道路整備

## 結果 継続審査

(要旨) 公図上では約2.7メートル幅の道であるが、現状は水路となつている。農耕車両等が通行できず障害があるため、整備願いたい。  
○町道7113号線拡幅整備  
結果 採択  
(要旨) 町道は、地域住民の生活道路だが、現況幅員が2メートルと狭く、自動車等の通行に支障があり、消防車両等の緊急車両も侵入困難であるため、沿道地権者も同意があるので、整備願いたい。



▲陳情箇所を現地調査する産業建設生活常任委員会

## 人事案件

◆板倉町選挙管理委員補充員  
板倉町選挙管理委員補充員が欠員となつたため、選挙管理委員会から選挙を求められ、議会の指名推薦により、次の方々を当選人としました。

- ①山内 正充さん 朝日野
  - ②小野田國雄さん 大高嶋
  - ③田部井 治さん 板倉
  - ④奥澤 洋二さん 西岡
- ※丸数字は順位

## 県町村議会議長会表彰

議員在職10年以上の一般表彰基準で「群馬県町村議会議長会自治功労者表彰」を市川初江議員と黒野一郎議員が受賞されました。今後とも町政発展のため、なお一層の活躍をご期待いたします。



# 議会日誌

## ◆2月

- 1日 町制施行60周年記念式典
- 4日 館林衛生施設組合例月出納検査
- 6日 郡内町議員研修会・行政懇談会
- 10日 邑楽館林地域施策推進協議会
- 12日 福島県伊達郡桑折町議会視察研修来町
- 13日 県政懇談会
- 15日 館林厚生病院新棟開棟式
- 16日 医療事務組合視察研修  
商工資金融資審査会
- 18日 県議長会定期総会  
板倉ニュータウン道路整備に係る要望活動
- 19日 一般廃棄物処理対策委員会
- 20日 議員協議会、議会運営委員会
- 26日 板倉町教育研究所報告会  
例月出納検査

## ◆3月

- 2日 板倉高校卒業式  
議員全員協議会
- 4日 板倉町総合農業振興協議会総会
- 10~25日 3月定例会(本会議、一般質問、各常任委員会  
所管事務調査)、議員協議会、議会広報特別委員会
- 13日 板倉中学校卒業式
- 17日 板倉町社会福祉協議会理事会
- 24日 町内小学校卒業式
- 26日 一部事務組合定例会
- 27日 例月出納検査  
郡監査委員連絡協議会情報交換会  
板倉町社会福祉協議会評議員会  
郡議長会定期総会
- 30日 板倉・北保育園卒園式

## ◆4月

- 1日 辞令交付式
- 5日 板倉消防団辞令交付式
- 6日 板倉・北保育園入園式
- 7日 町内小学校・板倉中学校入学式
- 8日 板倉高校入学式
- 15日 議会広報特別委員会  
庁舎建設設計プロポーザル審査委員会
- 17日 板倉中学校PTA定期総会
- 18日 板倉町文化協会定期総会
- 28日 邑楽館林医療事務組合例月出納検査
- 30日 例月出納検査/板倉町土地開発公社決算及び事業報告に関する監査/板倉町体育協会決算監査

## ◆5月

- 1日 初議会前の議員懇談会(議員全員協議会)
- 8日 初議会(第1回議会臨時会)/議員全員協議会
- 10日 青少年育成推進連絡協議会定期総会
- 13日 板倉まつり運営委員会
- 15日 板倉町体育協会常任理事会  
板倉町小中学校PTA連合会定期総会
- 21日 議員協議会、議会運営委員会  
板倉町体育協会理事会
- 26・27日 全国町村議長・副議長研修会
- 29日 邑楽郡議長会臨時会  
例月出納検査
- 30日 庁舎建設設計プロポーザル審査委員会

初

志貫徹

誕生から墓場まで



14年前に当地を訪れ、駅前を中心としたよく考えられた町並み、電線のない空を見上げては感動したことを覚えております。将来的には東洋大

朝日野 小泉達美さん

学を中心とした文教地区を目指し、企業への誘致も積極的に進めていきたいとの思いを伺い、益々気になりました。当時、我が子も就学年齢を控えていたこともあり、翌年に転居して参りました。しかし、すぐに出来るかと云われていた学童保育も出来ず、夫婦共々勤め先が県外という事もあり、これにはかなり戸惑いました。町は地理的条件に恵まれているので、当初の熱き夢を絶やさず、先ずは子育てがしっかり出来る環境整備の充実、高齢者が住みやすい施設環境整備の充実、つまり「誕生から墓場まで安心して」をモットーに進めるべきではないでしょうか。

み

みんなが安心して暮らせるまちに

「第一次板倉町中期事業推進計画」のより具体的な施策推進を

大字飯野 小野田元伸さん



現在の町政は、ややスピードは遅いものの、全体的には着実に成果をあげていると評価しています。第一次板倉町中期事業推進

計画は、「みんなが安心して暮らせるまち」の実現に向けて、平成24年度から平成31年度までの8年間で計画した立派な内容の計画だと記憶しています。現在はその計画の折り返し時期になる。「議会だより」も興味深く読んでいますが、少し残念なのは、直近の問題ばかりが議論

されて、町の将来像についての真剣な議論が少なく、第一次板倉町中期事業推進計画の総括・反省・検証結果等の町民への情報提供が不足しているように思います。「みんなが安心して暮らせるまち」の実現に向けて、より具体的な施策に取り組んでくれる事を期待しています。

『傍聴して町政を知る』

だれでも簡単にできます

“議会傍聴”

議会の本会議は公開制となっています。会議当日、受付簿に記入していただくだけで、どなたでも自由に傍聴することができます。今度の定例会は6月9日(火)からの開催を予定しています。

議会傍聴のお問い合わせは、役場議会事務局、電話82-1111 内線511番までお気軽にお電話ください。

期日	会議名	開議時刻	事項
6月9日(火)	本会議	午前9時	定例会(初日)
6月10日(水)	本会議	午前9時	一般質問(5人) 補正予算採決
6月12日(金)	委員会	午前9時	総務文教福祉常任委員会 (所管事務調査)
6月15日(月)	委員会	午前9時	産業建設生活常任委員会 (所管事務調査)
6月17日(水)	本会議	午前9時	定例会(最終日)

編集後記

家族という小集団の中核にあるのは、人間愛です。その人間愛を存分に吸収した子どもは、こんどはその人間愛を家族を超えて、隣人へ分かち与える喜びを知るようになっていきます。その喜びを知った子どもが、はじめて豊かな人格者になりうるのだと思います。その意味では、家庭こそが人間の愛の泉だといってもよいでしょう。濁りのない、豊かな愛情がこんこんと湧きでる家庭で育つ子どもが、他者を憎んだり、他者と争いを起したりするはずがありません。平和は人間の心にあるといわれていますが、戦争も人間の心にあるというのも、また真理のようです。良い家庭には良い子が育ちます。よい子がたくさん育つこそ、よい社会が出来るのではないのでしょうか。

(議会広報特別委員長 市川初江記)